### Thunderbird(サンダーバード)78.0系のメールを他社から弊社に変更する

このページでは、現在、Thunderbird(サンダーバード)78.0系を利用している方が、メールサーバーを他社から弊社(ツアーオンライン株式会社)に変更する場合の 手順をご案内しています。

- ・メールサーバーを他社から弊社に変更する
- ・メールアドレスは現在のアドレスをそのまま利用する
- ・現在Thunderbird(サンダーバード)のメールを使っている

#### 以上の方が対象です。

旧バージョンのサンダーバードも設定画面や文言が多少異なりますが、基本的な変更箇所は同じです。

また「会社のメールアドレスを新規作成」する方はこちらの「Thunderbird(サンダーバード)で新規作成ページ」をご覧下さい。

☑ 社員向けにマニュアルをPDFダウンロード

### ●切替当日

【ご注意】 当日は旧サーバーに未読メールを貯めておかないように、サンダーバードの「送受信ボタン」を定期的に押して、最新のメールを受信トレイに読み込んで おいてください。

指定の時間にメールサーバーのDNSレコードを切り替えると、**早ければ数十分、遅ければ数時間程度で、旧サーバーから新しいサーバーに切り替わります。**ご自身のサ ンダーバードの「送受信ボタン」を押して、**接続エラー(古いサーバーにアクセスできない)になったら、サーバーが切り替わった証拠です。** (切り替わる時間はお客様のネットワーク環境やエリアによっても異なります。同じオフィス内でも時間差があることもあります。)

接続エラーになったら、下記の手順通り、お手元のアウトルックの設定を一部変更してください。

### ●古いメールサーバーも新しいメールサーバーもオフィス全員がエラーになる場合

まれにお客様のオフィスのLANのルーターに古いメールサーバーの情報がキャッシュで残っているために、新しいメールサーバーにアクセス出来ないことがあり ます。特徴としてはそのオフィス全員のメールが同じ現象になります。(違う場所にいる人、スマホからの設定は切替がうまくいきます)その場合はオフィスの LANルーターの電源を一度切って、再度入れてみてください。

またその他の事例として、同じくLANのセキュリティー(ファイヤーウォールなど)で、古いメールサーバーの情報が登録されていて、新しいメールサーバーからの接続を拒否するケースもあります。その可能性がある場合は、事前にファイヤーウォールの設定を変更しておきましょう。

### ・やっていただくこと

今回**変更していただく可能性のある箇所は**以下の通りです。旧サーバーでどのような設定をしているかによって、今回の変更箇所が異なります。 変更箇所が理解できる方はステップを読み飛ばして、そのままメールの情報設定画面を開いてください。

・受信メールサーバー (POP3)

- ・送信メールサーバー(SMTP)
- ・パスワード(変更になった場合のみ)
- ・ユーザー名(ユーザーアカウント)※新サーバーではメールアドレスをそのまま入れます
- ・受信と送信のポート番号
- ・SSLを使う場合は暗号化の方法

お手元のパソコンの上記の設定をご確認の上、変更してください。



Thunderbird を起動します。



まずはサンダーバードの「受信サーバーの設定」から変更します。

### 2.「受信サーバー」の設定を開く

左側のメニューから、変更するメールアドレスをクリック(受信トレイの上)して、右上の「アカウント設定」をクリックしてください。

ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示(⊻) 移動( <u>G</u> )	メッセージ(M) 予定とToDo(N) ツー	ル(エ) ヘルプ(日)					
🖵 受信 🖌 🖋 作成 🚺 アドレス帳	前 削除 3 迷惑メール	今 全員に返信 → 朝	送 🗸 🎖 クイックフィ	ルター	♀ 検索 <ctrl+k></ctrl+k>		Ξ
すべてのフォルダー 🗸 🗸		-				*	アカウント設定
▼ 2 受信トレイ (1469) 1 1				ック ッセージフィルターを管理	<b>2アカウ</b> ・ エンドツーエンド暗号(	ント設定をク	リック
<ul> <li>〒 下書き (28)</li> <li>☆ 送信済みトレイ</li> <li>② 迷惑メール (126)</li> <li>⑪ ごみ箱</li> </ul>	別のアカウントをセットアッ	プ					
	🖾 メール 🗮	カレンダー	アドレス帳	🖵 チャット	Ilelink	<b>ふ</b> フィード	
E ニュースグループ							
	<b>別のプログラムからインボー</b> Thunderbird に他のメールプログ フィルターを、一般的なアドレス(	・ <b>ト</b> ラムからメールメッセージや: 患形式からアドレス帳をインオ	フィード購読、環境設定、 パートすることができます	メッセージ •			
_	5 データをインボート						
			$\checkmark$				

3. 「サーバー設定」をクリックします

E	アカウント設定 - < <b>自分のメールアドレスが表示</b> <sub>アカウント名(N):</sub> 自分のメールアドレスが表示	
	<b>既定の差出人情報</b> このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であるかを表す。 に使用されます。	ため
✓ □ サーバー設定 送信控えと特別なフォルダー	<sup>4前</sup> アカウント <mark>設定画面が表示</mark> されたら ↓ ↓ サーバーをクリック	
編集とアドレス入力 迷惑メール ディスク領域	返信先 (Reply-to)( <u>S</u> ): 受信者からの返信を受け取るアドレス 組織 (Organization)( <u>O</u> ): 署名編集(X)・ HTML 形式で記述する (例・ <b>大字</b> 、改行は >)(L)	
エンドツーエンド暗号化 開封確認		
	<ul> <li>ファイルから署名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(工):</li> <li>参照(C)</li> </ul>	;)
	メッセージに vCard を添付する(V)         vCard を編集(D)	)

 $\checkmark$ 

# 4.「受信サーバー」の設定を変更

受信サーバーの設定情報が表示されますので、必要箇所を変更してください。

このメールサーバーでは、

その1「一般的なメール設定(送信のみSSL)」と

その2「送受信ともSSL(暗号化)あり」が選べます。

どちらを使っていただいてもけっこうですがなるべくなら「送受信ともSSLあり」をお薦めいたします。

● <b>受信サーバー(PO</b> 一般的な設定(送信のみSSLあり)	<b>P3)</b> で設定する場合
サーバー設定	
サーバーの種類: POP メールサーバー	
サーバー名( <u>S</u> ): <b>●●●.toml.jp</b> ポート(P): <b>110</b> 🗊 既定値:	
ユーザー名(№): メールアドレス	
セキュリティ設定	
接続の保護(U): たし. 、	
認証方式(I): 平文のパスワード認証	
サーバー設定	
✓ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C)	
✓ 新着メッセージがないか(Y) 10 → 分ごとに確認する	
✓ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)	
ヘッダーのみ取得する( <u>E</u> )	
✓ ダウンロード後もサーバーにメッセージを残すん 14日に設定する	
✓ ダウンロードしてから( <u>0</u> ) 14 → 日以上経過したメッセージは削除する	
✓ ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)	
メッセージの保存	
終了時にごみ箱を空にする(X)	詳細(⊻)
<b>メッセージの格納形式(<u>T</u>):</b> フォルダー単位 (mbox 形式) <b>&gt;</b>	
メッセージの保存先:	参照( <u>B</u> )

サーバー名	••••.toml.jp
ユーザー名(ユーザーアカウント)	ご自身のメールアドレスを最後まで入力してください。 すでに入っていればそのままでけっこうです。
ポート番号	110
接続の保護	なし
認証方式	平文のパスワード認証



# ●<br /> <br /> ●<br /> <br /> <br

サーバー設定	
サーバーの種類: POP メールサーバー	
サーバー名(S): <b>●●●.toml.jp</b> ポート(P): <b>995</b> 🗘 既定値:	
ユーザー名(N): メールアドレス	
セキュリティ設定	
接続の保護(U): SSL/TLS	ないことがありますのでご注意下さい
認証方式(I): 通常のパスワード認証	
サーバー設定	
✓ 新着メッセージがないか起動時に確認する(C)	
✓ 新着メッセージがないか(Y) 10 → 分ごとに確認する	
✓ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)	
ヘッダーのみ取得する(E)	
✓ ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す 14日に設定する	
✓ ダウンロードしてから(0) 14 🗼 日以上経過したメッセージは削除する	
✓ ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)	
メッセージの保存	
終了時にごみ箱を空にする(X)	詳細( <u>V</u> )
<b>メッセージの格納形式(<u>T</u>):</b> フォルダー単位(mbox形式) ~	
メッセージの保存先:	参照( <u>B</u> )

サーバー名	••••.toml.jp
ユーザー名(ユーザーアカウント)	ご自身のメールアドレスを最後まで入力してください。 すでに入っていればそのままでけっこうです。
ポート番号	995
接続の保護	SSL/TLS ※STARTTLSを選択すると接続できないことがあります。ご注意下さい
認証方式	通常のパスワード認証

 $\checkmark$ 

終わったらOKボタンを押してください。

### 5.次に「送信(SMTP)サーバー」に移動する

次に「送信(SMTP)サーバー」の変更です。設定場所は少しわかりにくいところにあります。

左側の一番下にある送信(SMTP)サーバをクリック
 該当する情報をクリック
 右の編集をクリック

# ●送信サーバー (SMTP) の設定

ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) 移動( <u>G</u> ) メッセ	-ジ(M) 予定とToDo(N) ツール(I) ヘルプ(H)
迷惑メール ・ ディスク領域 エンドツーエンド暗号化 開封確認	送信 (SMTP) サーバーの設定 複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバーをこのリストから選択できます。 [既定のサー パーを使用する] を選択すると、このリストの既定のサーバーを使用します。
① 左側の一番下にある 送信 (SMTP) をクリック	②該当する会社のアドレスをクリック       編集(E)         ③「編集」をクリック         ③「編集」をクリック         Biller         ③         ③         ③         ③         ○
<ul> <li>● ローカルフォルダー 迷惑メール ディスク領域</li> <li>● 送信 (SMTP) サーバー</li> <li>アカウント操作(<u>A</u>) 、</li> </ul>	サーバー名:       ポート:       ユーザー名:       認証方式:       接続の保護:

### 6.「送信(SMTP)サーバー」の設定を変更

送信(SMTP)サーバーの設定情報が開きますので、下記のように変更してください。

# ●送信サーバー (SMTP)の設定

 $\mathbf{V}$ 

, Ota-Itilian and in	. San ann an Anna an An		)白田(
	送信 (SMTP) サーバー	×	追加(
			編集(
2 設定			削除
: 説明( <u>D</u> ):	入力不要		既定値に
サーバー名( <u>S</u> ):	●●●.toml.jp に変更		
ポート番号(P):	587 🗘 既定值: 587		
セキュリティと	認証		
: 接続の保護( <u>N</u> ):	STARTTLS ×		
認証方式( <u>I</u> ):	暗号化されたパスワード認証、		
: ユーザー名( <u>M</u> ):	メールアドレス		
ē.	OK キャンセル		
ーノ <b>ビ</b> ー			
ポート: 587	最後にOKを押す		

ポート番号	587
接続の保護	STARTTLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名(ユーザーアカウント)	ご自身のメールアドレスを最後まで入力してください。 すでに入っていればそのままでけっこうです。

終わったらOKボタンを押してください。

# 7.受信トレイに戻って、「受信ボタン」を押してみる

送信サーバーSMTPの設定が終わったら、いつもの受信トレイに戻って、左上の「受信ボタン」を押してみてください。

パスワード入力画面が出て来たら新しいパスワードを入力してください。

パスワード入力画面が出ない場合は下記に進んでください。



### 8.パスワードの変更をする

通常は送受信ボタンを押すと新しいパスワードを求められるのですが、入力画面が出てこない時は、下記の要領でパスワードを変更します。

### 先ほどのアカウントの設定画面を開き、 ①「ツール」をクリック ②「オプション」をクリック



	ンNBE x ①ツールをクリック				
ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) 移動( <u>G</u> ) メッ	zージ( <u>M</u> ) 予定とToDo( <u>N</u> (ツール(I)) へ レブ(H)				
迷惑メール ディスク領域 エンドツーエンド暗号化 開封確認 ✓ ♥	アカウント語     アドレス礁(B)     Ctrl+Shift+B       保存したファイル(L)     Ctrl+Shift+B       アカウント名(N):     アドオン(Δ)       チャットに参加(I)     チャットに参加(I)       メッセージフィルター(E)     フォルダーにフィルターを適用(B)				
サーバー設定 送信控えと特別なフォルダー 編集とアドレス入力 迷惑メール ディスク領域 エンドツーエンド暗号化 開封確認	このアカウントで に使用されます。       メッセージにフィルターを適用(U)       い。これはメッセージの差出人が誰であるかを表すため         注感メールフィレターを変行(C)       迷惑メールとマークされたメールを削除(D)         設定とデータのインボート(M)… OpenPGP 鍵マネージャー(Q)       設定とデータのインボート(M)… OpenPGP 鍵マネージャー(Q)         メールアドレス(E)       一日の一日の「「「「」」」」」」         服務ツール(E)       一日の一日の「「」」」」」         服務(Organizationny)       ②オプションをクリック         摺名編集(X):       HTML 形式で記述する (例: <b>太字</b> 、改行は )(L)				
左側の ①「プライバシーとセキュリティ」を ②「保存されているパスワード」をク ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 移動(G) メ	<b>フリック</b> <b>ノック</b> パセージ(M) 予定とToDo(N) ツール(I) ヘルプ(H) <i>Q</i> オプションを検索				
✿ 一般	プライバシー				
✔ 編集	メールコンテンツ				
<ul> <li>↓ プライバシーとセ キュリティ</li> <li>↓ プラ</li> <li>↓ プラ</li> <li>☆ カレンダー</li> </ul>	メッセージ内のリモートコンテンツを許可する(M)     例外…(E)       リモートコンテンツのプライパシーに係わる問題について       イバシーをクリック       ウェブコンテンツ       2) 訪問したウェブサイトとリンクを記憶する(R)				
	サードパーテイ Cookie の保存( <u>C</u> ): 常に許可 ◆				
	Cookie を保存する期間( <u>K</u> ): サイトが指定した期限まで  v Cookie を表示( <u>S</u> )				
ウェブサイトに "Do Not Track" 信号を送り、追跡されたくないことを知らせます( <u>N</u> )					
	②保存されているパスワード       パスワード     クリック	£			
	Thunderbird で利用するすべてのアカウントのパスワードを保存できます。 保存されているパスワード…(S)				
	マスターバスワードを使用すると、保存されたすべてのパスワードが保護されます。ただし、セッションごとに入力を 求められます。				
▶ 拡張機能とテーマ	マスターパスワードを使用する(U) マスターパスワードを変更(C)				

#### 左側の

①「パスワードを表示する」をクリック

②「パスワードを表示しますか?」と聞かれるので、「はい」をクリック

Хv	セージ内のリモートコ	コンテンツを許可す	する( <u>M)</u>		例	外…( <u>E</u> )
:— ŀ		ť	存されたログイン情報			×
						_
:ブ:	2					
訪問	このコンピューター	・には以下のプロバイ	ダーのログイン情報が保存され	いています		
++ .	プロバイダー		▲   ユーザー名		変更日	
רע	•		contract and an approximately and			
サ-	•	CONTRACT (PROVIDENCE)	COLL. Regulations			
Cod						<u>S)</u>
בס			スワードを表	示するな	ミクリッ	7
						· -
	削除( <u>R</u> ) すべ	べて削除( <u>A</u> )		パスワ	ードを表示する( <u>P</u> )	
יא ל					閉じる( <u>C</u> )	78
Inde			ハインートであけてきます。	WITCH		<del>۱۰(</del> <u>S)</u>



①パスワードが表示されたら今回のメールアドレスを「右クリック」(左クリックではありません)
 ②「パスワードを編集」をクリック

_ メッセ	2ージ内のリモートコンテンツ	/を許可する( <u>M</u> )		例外( <u>E</u> )
リモート		保存されたログイン制	青報	×
	()ハスワー	> か表示され	25	
<b>り</b> ェブ <sup>-</sup>	◎ 今回のメ-	ールアドレスな	を「右クリッ	ク」
「訪問	202 (ケクリック	ではありません」「報が	保存されています	
	プロバイダー	▲   ユーザー名	パスワード	変更日
רע 🖊	<b>(</b>		URL をつピー(Y)	É)
サ-	•		コーザー名をコピー(U)	E
Cod	•		ユーザー名を編集( <u>D</u> )	S)
	•		パスワードをコピー(C)	
יסב	•		パスワードを編集( <u>E</u> )	
	Φ		<b>P</b>	-
	削除( <u>R</u> ) すべて削除( <u>A</u>	)	パスワ	ワードを隠す( <u>P</u> )
パスワ				問( <sup>1</sup> 天(c))
	(の) (ハスワ	ートを編集」	をクリック	NE C む (C)
'hundero		ノノトリハスワートを休けてる		いっハイソート…( <u>S</u> )
778-1	『フロードを柿田オスと 保た	ラナわたオベアのパフロードカ	(存業ナシキオ ただ) ヤ	w?.¬ヽ.デレに1 hた

 $\checkmark$ 

補足: または該当アドレスを選択して、保存されている古いパスワードを「削除」してもけっこうです。 その場合、先ほどの左上の「受信」ボタンを押すと、パスワード入力画面が登場しますので新しいパスワードを入力して下さい。

メッセ	ージ内のリモー	ートコンテンツを	許可する( <u>M</u> )			例外( <u>E</u> )
5— M			保存されたログ	イン情報		×
こブ:	Q					
訪問	このコンピューターには以下のプロバイダーのログイン情報が保存されています					
	プロバイダー		▲   ユーザー名	パスワー	ドレンクション	E.
91	0					▲ <b>E</b> /
サー				例:abc	defgh	5
Cod	•	-				<u>S</u> )
	•	新	しいバス	ワードを入	れて閉	じる
בס	•					
	Ψ					-
	削除( <u>R</u> )	すべて削除( <u>A</u> )			パスワードを	:隠す( <u>P</u> )
人'_	1				RB.	( <sup>1</sup> .3(c)
	補足:				141	
inderungまたは該当アドレスを選択して、保存されている「kingeneous」に、S						
古いパスワードを「削除」してもけっこうです。						
その場合、先はとの左上の「受信」ホタンを押すと、						
	7,29-	- 下人刀側面	か宣場します(	リで新しいパス!	ノートを人刀	いていざい

 $\mathbf{\nabla}$ 

### 9.ふたたび受信トレイに戻って、「受信ボタン」を押してみる

パスワードの修正が終わったら、いつもの受信トレイに戻って、試しに「受信ボタン」を押してみてください。 正常にメールが受信出来れば完了です。ためしに自分から自分にメールを送ってみて届けば、設定は正しく完了しています。

Copyright © ツアーオンライン株式会社 Touronline Co.,Ltd.